



平成 17 年 10 月 18 日

各 位

株式会社 大谷工業  
代表取締役社長 芝崎 安宏  
( J A S D A Q コード番号 5 9 3 9 )

問い合わせ先

取締役  
管理グループマネージャー 阿部 昇

TEL 03 3494 3731

固定資産の減損に係る会計基準適用に伴う特別損失の発生並びに、  
平成 18 年 3 月期中間および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 17 年 5 月 17 日付当社「平成 17 年 3 月期決算短信」にて発表しました平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）中間および通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。また、特別損失が発生いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

## 1. 業績予想

中間期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	2,000	50	20
今回修正(B)	2,040	50	185
増減額(B - A)	40	0	205
増減率	2.0%	0.0%	
前期(平成 17 年 3 月中間期)実績	2,036	23	7

通期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	4,200	100	50
今回修正(B)	4,200	100	160
増減額(B - A)	0	0	210
増減率	0.0%	0.0%	
前期(平成 17 年 3 月期)実績	4,325	78	47

## 2. 修正理由

「固定資産の減損に係る会計基準」を平成 18 年 3 月期中間決算より適用することに伴い、当社が所有している固定資産の一部について減損処理を行い、当中間期において減損損失(特別損失)を計上いたします。減損損失の見込額は以下のとおりであります。

減損損失 約 215 百万円

上記減損は遊休地である旧千葉工場の土地等を対象とするものであります。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づき算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化等により業績予想と異なる結果となる可能性があります。

以上